



Rotary:
MAKING A
DIFFERENCE

Rotary

東京臨海ロータリークラブ



クラブ会長ターゲット
「ロータリアンらしい親睦と奉仕」
"THE ROTARIAN'S
FRIENDSHIP AND SERVICES"
2017-2018年度
東京臨海ロータリークラブ会長
栗山 義広



国際ロータリーテーマ
「ロータリー:変化をもたらす」
"ROTARY:
MAKING A DIFFERENCE"
2017-2018年度
国際ロータリー会長
イアン H.S. ライズリー

2018年4月4日【第1092回】

創 立 : 1994年8月8日
会 長 : 栗山 義 広
副 会 長 : 本 多 信 雄
幹 事 : 高 橋 映 治
会報委員長 : 飯 塚 憲 貴

4月4日の卓話

『春の家族会』
時間 18:30より
場所 上野精養軒

3月28日の出席率

会員在籍者数 37名
会員出席者数 26名
会員欠席者数 11名
本日の出席率 74.29%
前々回訂正出席率 73.53%

4月18日の卓話

山本和夫ガバナー補佐・
鈴木隆雄次年度ガバナー補佐訪問
『今年度第4回・次年度第1回
合同クラブ協議会』

《第1091回例会報告 2018年3月28日》

司会: 飯塚会員

■点鐘: 栗山会長

■ロータリーソング斉唱 「日も風も星も」

: ソングリーダー 井上会員

■「ロータリーの目的」東京臨海 RCVer. 唱和: 本多副会長

■来賓・ゲストスピーカー紹介: 栗山会長

ゲストスピーカー 及川信之様
公益社団法人東京青年会議所
江戸川区委員会

実行委員長 佐藤琢郎様

委員 石井泰次郎様

■ピジター紹介: 勝間田会員

播磨義人様 (東京臨海東 RC)

松坂順一様 (ガバナーエレクト・東京葛飾東 RC)

■ご挨拶: 公益社団法人東京青年会議所江戸川区委員会

実行委員長 佐藤琢郎様・委員 石井泰次郎様

■わんぱく相撲協賛金贈呈

わんぱく相撲実行委員長の佐藤、および実行委員の石井と佐久間です。本日は貴重な時間を戴き、有難うございます。協賛戴き誠に有難うございます。わんぱく相撲は今年で42年目、歴史ある大会となりました。一度会場に行き気づいたことが、親御さんが熱心に応援しているが、子供たちも一生懸命で負けると挨拶を忘れて親御さんのほうに向かいますが、礼に始まり礼に終わるため、挨拶して来いと土俵に戻されたりと、ドラマのある大会ですので、ぜひ一度ご来場ください。5月13日に江戸川区スポーツセンターにて朝7時より受付開始です。前回は725名の子供たちに参加してもらい、廻りの大人たちを含めると2000人の方が訪れます。ボランティアスタッフも大勢おり、一大イベントになっております。あと1ヵ月半と本番も近くなっておりますが、準備を進めております。



■会長報告: 栗山会長

- 台湾東部地震支援金を3月14日の例会にてご協力頂き19,000円集まりましたので地区へ送金致します。
- 「青梅市梅の里再生事業への支援金」を3月14日の例会でお願いしたところ55,000円集まりました。10万円以上になると記念碑にクラブ名が刻印されますので、本日も募金箱を回させて頂きます。ご協力宜しくお願い致します。
- 会議や会社運営で気にかけていることが2つあります。ひとつは七つの習慣です。「主体性」「目的をもつ」「重要事項の優先」「win-winを考える」「相乗効果を発揮」「理解」「刃を研ぐ」こと。利益を追求する上で、肝に銘じて動いてもらいたい。二つ目は、バランススコアカード。財務、顧客、業務プロセス、人材と変革、この4つの視点から見る。利益は会社を運営するのに大事。利益というのは、役に立つこと、ためになること、利潤といういみがある。利益の最大化を図る、を会社に掲げている。財務として売上や利益の目標。稼ぐためにはお客の視点も大事。その喜ぶ業務はどのような業務か。その業務をどんな人がいいのか、自分が成長するのか。考えていきましょう。



■幹事報告: 高橋幹事

- 次週4月4日(水)は、春の家族会を上野精養軒にて行いますので、昼の例会はありません。
- 今年度第4回・次年度第1回合同クラブ協議会を4月18日に開催致します。今年度委員会担当の皆様は、「今年度活動実績と次年度への引き継ぎ書」を4月4日までに提出下さい。また、当日は、今年度と次年度のガバナー補佐がお見えになりますので、会員皆様の出席をお願いします。
- 4月の理事役員会より、今年度と次年度の合同理事役員会とします。4月4日(水)17:30より上野精養軒2階「桔梗」にて行いますので、お集まり下さるようお願い致します。
- 4月のロータリーレートは、1ドル=104円に変更になります。また、ロータリーの為替レートは、国際ロータリーホームページ My Rotary の為替レートページより確認できます。
- 東京東江戸川 RC様より、「ホテルニューオータニ エコロジー職場見学」の案内を頂きました。日程は、4月20日(金)10:00~11:30、その後、東京東 RC 例会のメイクアップを企画されて

まず、参加費は、東京東RCのメイクアップ料金4,500円とのことです。申込締切は、3月末日です。

■委員会報告

・クラブ研修リーダー（斉藤委員）

地区研修協議会の打ち合わせをしました。この後、三役研修会というのがあります。昔は箱根に一泊して親睦を深めながら行っていました。対象者は全員参加をお願いします。

・ゴルフ幹事（司会者代読）

RE-5 懇親ゴルフコンペが4月26日（木）東千葉カントリークラブ 東コースにて開催されます。参加をお願い致します。参加の方は、参加費10,000円の納入をお願いします。

・親睦委員会（杉浦委員長）

春の家族会を4月4日（水）18：30より上野精養軒にて開催致します。

・佐藤大輔次期幹事

本日わんぱく相撲の協賛金を受け取りに来たのは、私の弟です。みなさんぜひ協賛をお願いします。

次年度会員名簿記載内容変更の方は、4月10日までに事務局へ連絡して下さい。

■出席報告：榎本委員

⇒詳細は1頁バナー下に掲載

■ニコニコBOX報告：小松委員

（ご意向）及川様、本日の卓話、宜しくお願い致します。：村社会員、栗山会長、本多副会長、高橋幹事、酒井会員、佐久間裕章会員、坂本秀夫会員、佐藤正樹会員、斉藤会員、入澤会員、須藤会員、勝間田会員、笹本会員、山田会員、飯塚会員、杉浦会員、井上会員、田村会員、中村会員、小松会員

（ご意向）飯塚さん、いつも素晴らしい週報の作成ありがとうございます。あなたは「クラブ奉仕」の鏡です！：今井会員



返り、私は息子としっかり関わろうと、幼稚園、小学校と、関わりすぎるぐらい関わり、松江第三中学校で現在はPTA会長を5年やっています。PTA1年目はまったくわからないですが、2年目以降は学校のことがわかってきます。おやじの会などで関わっているときは楽しく元気な子供たちにうれしかったが、これは自己満足でした。イベントなどに参加できない子供がいると知り、病気、いじめ、家庭環境など、理由は様々です。

町内会、青少年地区委員などにたどり着けない子供たちになんとか手を差し伸べたいと、考えていました。不登校や勉強が遅れた子の勉強会の見学に行き、小学生から30歳の大人までいました。教えているのは学校を定年で退職した校長先生たちが1対1で教えており、感動しました。子供が悩んでいるが、親も悩んでいるので、そこにコミュニティカフェ開設に動き出しました。江戸川区に14ヶ所、日本には400ヶ所子ども食堂があり、そこを居場所に子どもたちを救おうと動き出しました。

ボランティア団体ではうまくいかず、人・モノ・お金が揃っていないと長く続けられない。7割は途中で断念することになります。そこを補い、教育長を中心に動き出しました。信用できる13人の理事を集め、現在100名に手伝っていただいております。費用的な面では色々苦労していますが、一緒にやっているほかの中学校のPTA会長が経営者なので、うまく協力してやっています。

今年の三月からは町内館で開催していますが、掲示板は見ないので、学校に貼りました。しかし効果ない。家に帰ると、親のマイナスのイメージが悪く、家庭が貧困なのが知られてしまい、子どもが参加できないこともあります。6人に1人は貧困です。それは他からはわかりません。話を聞いてはじめてわかります。

子どもや大人にとって心穏やかに安心して過ごせる場所を提供し、より多くの子どもたちの応援が出来るよう活動していきますので、どうぞ今後ともよろしくお願いいたします。

■点鐘・閉会：栗山会長

番外編：＜今日のメニュー（3月28日）＞



今週のメイクアップ（3/14～3/28）

本多信雄会員（PETS）
今井忠会員（PETS、2790地区RLI）
小林健一郎会員（REC Sunrise of Japan）
斉藤実会員（PETS、東京葛飾中央RC）
笹本寛治会員（東京葛飾中央RC、2790地区RLI）
篠塚仁会員（日本REC2650、2680HYOGOREC、2730ジャパンカレントREC）
高橋映治会員（2790地区RLI）
田村浩康会員（PETS、2790地区RLI、地区職業奉仕委員会）

当クラブ4月11日（水）例会は、特別休会です。

【21件 47,000円 累計 1,615,000円】

■卓話：（紹介者 村社研太郎会員）

元PTA会長仲間です。お話をさせていただきたいとのことなのでお越しいただきました。



『こども食堂』

NPO法人「らいおんは一と」 理事長 及川信之様

はじめに、子供食堂はご存知でしょうか？いろんなところで始まっていますので、お聞きしたことがあると思います。私たちは昨年5月から開催しており、NPO法人の認可が下りたのは今年になってからです。本格的に活動しており、貴重なお時間を戴き、こども食堂とらいおんは一とがどのようなものかお聞きください。

簡単に自己紹介から。生まれは北海道稚内市。日本最北端で生まれ、23歳のころに上京してきました。それまでは地元にはいましたが、それがこども食堂の原点になっています。小学校3年生ぐらいのころ、親は漁業関係を自営でしたが、ある日両親の様子がおかしく、実は父が借金のかたになり、突然貧乏になりました。地元ではお金が稼げないので、父は東京に出稼ぎし、母と私たち子供は地元に残りました。食べるのも困るようなことに陥りましたが、港町なので海に行けば魚はつれるのでそれを食べている生活でした。またその状況を知っている近所の方がおかずなどを持ってきて、助けていただきました。人の優しさに触れながら、成長し、今思えばそういった思いが大人になって返していかないといけないと、現在の活力になっています。

私も東京に出て、長距離の運転手をし、結婚し長男が生まれ、家にいる時間を増やすため、収入が2/3になっても職業を変えました。普通の家庭で、なんとなく幸せに暮らしていました。私の父とはあまり幼少時に一緒にいた記憶が無く、寂しかったと振り